

略歴

炭谷 茂 （すみたに しげる）

1946年富山県生まれ。1969年東京大学法学部卒業後、厚生省（当時）に入る。厚生省各局、自治省、総務庁、在英日本大使館、福井県、公害防止事業団を経て、1995年厚生省国立病院部長、1997年厚生省社会・援護局長、2001年環境省官房長、地球環境局長、2002年総合環境政策局長、2003年7月環境事務次官に就任、今年9月退任し、現在環境省顧問。

この間法政大学、日本大学、創造学園大学、長崎国際大学大学院、上智大学大学院、埼玉大学大学院、高岡法科大学、帯広畜産大学、国立看護大学校等で社会福祉学、医療論、環境政策学、環境福祉論、人権論の教育と研究時に従事。

環境福祉学会アドバイザー、日本ソーシャルインクルージョン推進協議会会長、日英高齢者・障害者ケア開発協力機構日本委員会副委員長、人権文化を育てる会世話人、アジア環境社会フォーラム代表、福祉創造研究会代表、日本環境政策研究会代表、NPO 健康未来研究所理事、日本型 CAN まちづくり研究会代表等により社会貢献活動に従事。

近著に「環境福祉学の理論と実践」（編著、環境新聞社、2006）、「ソーシャルインクルージョンと社会企業」（編著、ぎょうせい、2004）、「社会福祉の原理と課題」（単著、社会保険研究所、2004）、「地球環境問題の新常識」（共著、東洋経済新報社、2004）